

I しまなみ海道 10 周年記念事業に係る自主企画事業の案内窓口運營業務

1. 自主企画事業の案内業務

記念事業開催期間中、自主企画事業の案内窓口を設置、案内対応をしました。

また、ホームページ <http://www.cyclo-shimanami.com/> を作成し、情報受発信を積極的に行いました。

また、記念事業開催最終月の 10 月に運行した「サイクルトレインしまなみ号」の受付業務を行いました。

4 月 17 日から 10 月 25 日までの対応状況は以下の通りです。

	TEL	メール	来訪	合計
しまなみ海道 10 周年記念事業イベント関連	250	11	2	263
自主企画事業関連	58	0	0	58
観光情報関連	49	0	1	50
その他	36	1	2	39
合計	393	12	5	410

2. モニターツアーの実施

県実行委員会との連携の元、自主企画事業を絡めたコース設定でモニターツアーを実施しました。募集、受入、資料提供やガイド対応など、オペレーション業務を行いました。

目的：自主企画事業を絡めたコースを実際に体験してもらい評価を得る（定性評価）

- ・「サイクリング」の訴求性の把握
- ・モニターとの直接対話により、ニーズを地元の担い手に直接伝える機会確保
- ・ガイド、飲食、グッズなど提供内容への評価

テーマ：マイ自転車で行くしまなみ巡りツアー（1泊2日）

内容：

【1日目】

	13:00	●サンライズ糸山集合 出発前オリエンテーション 福岡、香川、徳島、尾道、松山などから参加者10名を対象に、メンテナンス、乗り方アドバイス、準備体操を行った。 スタッフは6名、合計16名で 13:30 に出発。
	13:40	●波止浜港 造船所 建造中の巨船はしまなみらしい風景。「圧巻」とおどろきの表情を見せる参加者たち。

	14:00	<p>●塔ノ峰展望台へ向けて</p> <p>尾道市から参加の方は、電動アシストを利用。その性能をフル活用。峠道の途中の休憩中には、電動アシストの性能について意見交換する場面も。</p>
	14:50	<p>●大角海浜公園</p> <p>本日、2回目の坂道をのぼり、到着したポイント。汗まみれで海に飛び込む参加者も。「このクールダウンがたまらなく気持ちいい！」との声も。</p>
	15:30	<p>●旧)波方フェリー乗場跡地</p> <p>同時開催イベント「しまコレフェスタ 2009」に参加。地元料理に舌鼓。</p>
	18:30	<p>●旧)波方フェリー乗場跡地</p> <p>同時開催の「トワイライトライド」に出発。「しまコレフェスタ」会場に流れる生演奏に見送られて、ライトアップされた来島海峡大橋へ。昼間とは違う灯りにそまった幻想的な光景にうっとり。</p>

【2日目】

	5:30	<p>●サンライズ糸山</p> <p>早起きし、2日目の出発。2日目は、地元スタッフを増員し、合計18名のツアー。潮の香りに包まれて、静かな漁港を走り、今治港へ。</p> <p>6:30に大三島行きフェリーへ乗船。</p>
	6:40	<p>●船内</p> <p>地元の農家・西部知香さん手づくりのサンドウィッチ二輪弁で船内朝食。ひじきパンに地元野菜をふんだんに使ったヘルシーメニュー。ドリンクは、目覚めに優しいレモンジンジャー。地元のチャイブグループ提供。おもてなしの味に感激の様子。</p>

	8:15	<p>●大三島 宮浦 『菅まんじゅう屋』</p> <p>下船後、大山祇神社参道を抜け、老舗の和菓子店に到着。50年以上、甘酒まんじゅうただ一品をつくり続けるその味を楽しむ。</p> <p>その後、大山祇神社の散策。「生樹の御門」には感動の様子。</p>
	9:10	<p>●大三島 上浦の路地裏</p> <p>宮浦から上浦へ一つ峠を越え、到着。道中はレモンの木に囲まれ、その香りを堪能。路地裏は、思わぬ発見やわくわく感があると評価をいただく。</p>
	10:00	<p>●道の駅 多々羅しまなみ公園</p> <p>『しまなみ Juice Bar』で喉をうるおす参加者たち。アイスクリームなども大人気。</p>
	11:20	<p>●伯方島 熊口港</p> <p>大三島橋を通り、絶好のポイントで休憩。</p>
	12:10	<p>●見近島</p> <p>自転車・原付・徒歩でしかいけない島・見近島に到着。大三島婦人会の手づくりの味を堪能。舟型の笹折に盛られたお弁当、そうめん、デザートと参加者は大満足。</p>
	13:50	<p>●大島 田浦 万福寺</p> <p>田浦峠の途中でひとやすみ。亀のミイラが見所。この後、向かった「泊 ポケットビーチ」など、地元ガイドならではの案内スポットを盛り込み、2日目の行程も無事終了。</p> <p>16:30 解散。</p>

アンケート結果：

1. モニターの属性

①性別・年代

年代	男性	女性	合計
20代	0	1	1
30代	1	3	4
40代	4	2	6
50代	1	1	2
合計	6	7	13

②出身地

県名	人数
愛媛県	5
広島県	5
香川県	1
徳島県	1
福岡県	1

③自転車旅行の経験

回数	国内	海外
0回	7	11
1回	4	0
2回	1	0
無回答	1	2
合計	13	13

④自転車旅行は誰と

* 複数回答可

誰と	人数
家族	2
友人	12
一人	0
無回答	1

⑤自転車旅行にかかる費用

費用	人数
5万円以内	7
無回答	6

* 飲食費は1万円以内が多数
 * 宿泊費は1万円以内が多数
 5千円以内という意見も
 * 土産代は5千円以内が多数

⑥自転車旅行の行き先選びのポイント * 複数回答可

ポイント	人数	
自転車での走りやすさ	11	→ ・信号の少なさ ・自転車道整備（自動車とのすみ分け） ・案内標識整備 ・車線の分かりやすさ ・道幅の広さ ・車の量の少なさ ・路面の良さ
自転車関連サービスの有無	1	
食事	6	
ホテル・宿	2	
地元の名物・土産物	0	
自然・景観	10	
体験	1	
周辺の観光スポット	4	
地元の人とのふれあい・交流	6	
その他	1	→ ・イベント ・サプライズ

⑦これまでの自転車旅行のお勧め地域

- ・しまなみ（多々羅キャンプ場）（世界一のサイクリングロード！）（橋と自然）
- ・別子（マイントピア別子～大永山トンネル～土居 アップ&ダウンヒル最高！）
- ・大阪市内（渡船巡り）
- ・佐賀県（糸山～七山 滝や山の美しさ）

2. しまなみの認知度

①認知度

よく知っていた	4
ある程度は知っていた	8
知らなかった	1

③情報源

情報源	人数	改善して欲しい点
インターネット	7	・フェリー料金が不明確 ・キャンプ場の詳細が不明確
雑誌・パンフレット	6	・タイムリーな情報が希薄（現地で予想外のことが）
口コミ	3	・旅行計画立案に必要な時間間隔、位置感覚をつかむ情報が希薄 （モデルコースなどが欲しい）
テレビ	2	
ショップ	1	・メジャースポット、メジャーロードしか分からない
イベント	1	・アドベンチャー的な体験の情報が少ない

④来訪経験

回数	人数	来訪目的
30回目	1	
15回目	1	・観光（温泉） ・ドライブ ・イベント ・祭り ・キャンプ
10回目	4	・ツーリング（バイク・自転車） ・しまなみ海道ウルトラ 100km
8回目	1	・山岳タイムアタック ・尾道-今治タイムアタック
5回目	2	・友人宅への訪問 ・買い物 ・仕事
2回目	2	
1回目	1	
無回答	1	

3. しまなみスローサイクリングツアーへの評価

①ポタリングの評価

a. コンセプトへの賛同

評価点					平均点：4.7点
賛同する		▶▶▶▶▶			賛同しない
5	4	3	2	1	
1	2	1	0	0	0

- ・地元の方も一緒に盛り上げているところがよい。
- ・たくさんの人とおしゃべりができて楽しい。
- ・地元の人々の細心までの心遣いに感謝。
- ・参画型のイベントスタイルがいい。
- ・一緒に皆と走ることが楽しい。
- ・新たな発見がありいい。
- ・色々なところを散策感覚で行けることが楽しい。
- ・無理のないサイクリングで意識が変わった。
- ・気軽に短い距離を楽しめるコース設定がいい。
- ・自転車散歩という響きがいい。
- ・より完成へと・・・期待。

b. ポタリングガイドへの評価

評価点					平均点：4.7点
賛同する		▶▶▶▶▶			賛同しない
5	4	3	2	1	
1	0	2	1	0	0

- ・安全に気を使ったガイドがいい。
- ・適任の人がなっていると思う。
- ・参加者に合わせたペース配分がいい。
- ・不備があった時などの丁寧な対応がいい。
- ・地元ならではのスポットへの案内がいい。
- ・自分たちだけでは絶対に行けない場所へいける。
- ・夜も安心して走らせてもらえる。
- ・親切で情報をたくさん提供くださるのでいい。
- ・フレンドリーですばらしい。
- ・素人っぽいのがいい。親しみが持てる。
- ・迷子も楽しい。その時の気分しだい。

c. 出発前オリエンテーション

評価点					平均点：4.3点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
7	0	4	0	0	

- ・行程の説明があり分かりやすかった。
- ・自転車整備をしてくれた。
- ・タイヤのチェックを親切にしてくれた。
- ・分かりやすく簡潔だった。
- ・十分な説明だった。
- ・過不足なし。
- ・普通。

e. トワイライトライド

評価点					平均点：4.2点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
6	3	1	0	1	

- ・ライトアップが見られた。
- ・夜景がきれい。
- ・迫力があつた。
- ・爽快感を味わえた。
- ・意外と行ける・・・と思った。
- ・スリルがあつてよかった。
- ・見えにくさに少しドキドキした。
- ・一人ではなかなか経験できない。
- ・時間が短い。
- ・家族と行きたかった。
- ・行きは夕刻、帰りはライトアップという方がよかった。

g. 大島ポタリング

評価点					平均点：4.2点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
4	3	2	0	0	

- ・サイクリングロードからそれた海岸道がよかった。
- ・コースがよかった。
- ・海が気持ちよかった。砂がサラサラ。きれい。
- ・ポケットビーチが最高。泳いで身体も冷やせた。
- ・海は気分転換になり助かった。
- ・比較的楽なルートでよかった。
- ・坂がきつかったけどのぼれてよかった。
- ・バラ公園のアイスクリームがおいしかった。
- ・バラ公園のバラがこの時期でもよかった。
- ・ヘトヘトになって行き着いた万福寺。亀のミイラがあり、隠れ家みたいだった。
- ・坂が多く、しんどかった。
- ・来島海峡大橋が遠かった。疲れた。

d. 波止浜巡りポタリング

評価点					平均点：4.5点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
8	2	0	1	0	

- ・橋以外の場所・・・知らなかった。
- ・初めてのコースで風景もいい。
- ・造船所はおもしろい。
- ・走行距離がちょうどいい。
- ・現地でのガイドが分かりやすかった。
- ・一日目の“慣らし運転”としていい。
- ・適度な休憩と情報入手がよかった。
- ・登り坂をのぼった意味がない。
- ・今治市街と合わせるといいかも。

f. 大三島ポタリング

評価点					平均点：4.2点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
5	4	1	1	0	

- ・行ったことがない場所、道を知ることができた。
- ・島の生活路がおもしろかった。・細い道が印象的。
- ・島民との交流がよかった。
- ・道に迷ったのがまたいい。
- ・生樹の御門、三千年の歴史は新しい発見。
- ・甘酒まんじゅう、最高。
- ・多々羅大橋がよかった。
- ・景色がよかった。
- ・多々羅しまなみ公園から続く道は印象的。
- ・多々羅の鳴き龍が面白かった。
- ・全員が仲良く走ることができた。
- ・多々羅しまなみ公園で、買い物もしたかった。
- ・大山祇神社を見学したかった。
- ・やや長い。

f-2. しまなみ Juice Bar

評価点					平均点：4.1点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
5	3	4	0	0	

- ・人気があり、おいしかった。
- ・ジュースもアイスもおいしかった。
- ・担当の方も素敵だった。
- ・地元のものを使った商品がたくさんありよかった。
- ・前から気になっていた企画。島外の人にはうれしいと思う。
- ・もう少しテキパキして欲しかった。
- ・手際がよければもっと売れそう。
- ・普通の味だった。

②しまコレフェスタの評価

a. しまコレブッフエ

評価点					平均点：4. 1点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
5	3	1	0	1	

- ・地域メニューが豊富だった。
- ・店員さんが元気だった。
- ・甘夏シトラスティーがとてもおいしかった。
- ・味も量も丁度とかった。
- ・サラダがあってよかった。
- ・おいしかった。
- ・飾らない素朴感がよかった。
- ・器がよかった。
- ・手順を整えればもっとスムーズかも。
- ・ビールは現金払いができた方がいい。
- ・品数が少し少なかった。

c. 土器で塩づくり体験

評価点					平均点：4. 5点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
2	2	0	0	0	

- ・経験がないことが短時間でもできた。
- ・おもしろかった。
- ・興味深い体験だった。
- ・土器ごといただけるのがサプライズでよかった。
- ・雰囲気がよかった。

e. 草木染め

評価点					平均点：5. 0点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
2	0	0	0	0	

- ・少しの作業でよい物が仕上がり、驚いた。
- ・短時間で簡単に思い出の品ができた。

g. 手びねり陶芸

評価点					平均点：4. 5点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
1	1	0	0	0	

- ・経験がないことができ楽しかった。
- ・時間があればもっとゆっくりしたかった。

b. 全体的な雰囲気

評価点					平均点：4. 3点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
3	7	0	0	0	

- ・生バンドがすばらしかった。
- ・アーティストが思いのほかよかった。
- ・ライブ、地元料理と楽しい感じがよかった。
- ・楽しくてにぎやかだった。
- ・人とのつながり、協力体制が素敵だった。
- ・みんな笑顔でよかった。
- ・海をバックにして素敵だった。
- ・初めての開催とは思えなかった。
- ・明るくてよかった。
- ・地元をより身近に感じられる内容でよかった。
- ・小スペースながら和やかな雰囲気がよかった。
- ・周知をしてより多くの人が集えばいいと思う。

d. 手づくり塩でキャラメルづくり体験

評価点					平均点：4. 8点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
4	1	0	0	0	

- ・知らない人とグループで一緒にでき、仲良くなるきっかけになった。
- ・家族でも挑戦できそう。
- ・身近な材料で作れることがわかり良かった。

f. さをり織

評価点					平均点：3. 8点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
1	2	0	1	0	

- ・様々な作品ができることがわかった。
- ・体験後、小さいものをしっかり織った方が使いやすいと感じた。
- ・手軽で楽しかった。
- ・男性にはちょっと難しい感じがした。

h. 手づくりキャンドルづくり

評価点					平均点：3. 7点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
0	2	1	0	0	

- ・自分のセンスのなさがわかった。
- ・アイデアがよかった。
- ・小さな子ども達に場所を占領されていて、やりにくかった。

③立ち寄りポイントなどの評価

a. 宿（サンライズ糸山）

評価点					平均点：4.6点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
7	4	0	0	0	

- ・景色が最高。
- ・目の前の橋の景色が最高。
- ・係りの人が親切だった。
- ・とてもきれいな宿でびっくり。
- ・素敵でトイレもきれい。
- ・立派できれい。でもなぜか眠れなかった。
- ・ぐっすり眠れて、疲れがとれた。
- ・朝食バイキングが食べたかった。

b. 船上朝食

評価点					平均点：4.1点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
8	3	1	0	0	

- ・本当においしかった。
- ・いいアイデアだと思った。
- ・手間がかかっていてありがたかった。
- ・手作りで、ひじき入り…おいしかった。
- ・ちょうどいい量だった。
- ・サイクリング前のちょうどいい量だった。
- ・睡眠不足でも食べやすかった。
- ・男性にはちょっと量が少ないかも。
- ・苦手料理だった。

4. 今後への提案

①しまなみの素顔とは

- ・ふれあい
- ・見近島
- ・癒し
- ・住んでいる人の生活感
- ・料理をつくってくれた方の笑顔
- ・地元の人にあたたかさ
- ・思いやり
- ・タイムスリップした感じ。古きよき日本
- ・海と景色のコラボレーション
- ・橋と海の景色
- ・潮風に吹かれてのツーリング
- ・自転車ではしか見られないもの

c. 見近島・昼食、デザート

評価点					平均点：4.5点
賛同する ▶▶▶▶▶			賛同しない		
5	4	3	2	1	
2	2	0	0	0	

- ・きれいな海とおいしい食事。最高だった。
- ・すごくおいしかった。
- ・すべてが最高だった。
- ・ボリューム満点だった。
- ・素麺ははてった身体を冷やしてくれてよかった。
- ・竹の皮に包んだ料理も見見た目にも最高。
- ・デザートもおいしかった。
- ・お腹いっぱいになった。
- ・真心のこもった料理がありがたかった。
- ・手作り感いっぱいよかった。
- ・どの料理も手間と愛がかかっていて感動した。
- ・おもてなしをいただいたこと、感謝している。
- ・申し訳ないくらいの昼食だった。
- ・ライブもよかった。

(理由)

- ・潮風を感じながら人と交流できる海道だと思う。
- ・空間がそうさせる。
- ・押し付けるわけではなく、シンプルに島を好きなことが感じられる会話にそう感じる。
- ・普通の観光では感じられない。
- ・ガイドブック以外の楽しさを発見

(今回のツアーで実感できたか)

実感できた	12
実感できなかった	0
無回答	1

②スローサイクリングツアーに求められるサービス

- ・ライトを増やして、夜の安全走行の向上
- ・マップ配布による時間や難易度（坂道）の情報提示。
- ・素人向けの補助
- ・マッサージ
- ・温泉
- ・客層に合わせたプラン作り
- ・電動アシスト車などの導入

③県外者のサイクリングツアーイメージ

- ・日帰り 3000円～
4000円～7000円
- ・一泊二日 6000円～10000円
20000円まで
30000円まで
40000円まで
- ・二泊三日 30000円まで
50000円まで
- ・1日はサイクリング、残りは観光

④自転車旅行者向けグッズ

- ・和手ぬぐい 500円
- ・ふかふかタオル 600円
- ・汗どめバンドナ 500円
1500円
- ・キーホルダー 1000円
- ・ステッカー 500円
- ・木工器 500円～1000円
- ・水着 3000円

③観光商品化された自主企画事業のデータベース化

自主企画事業の中から新たに観光商品化されたデータや今後も継続予定のイベントなどを整理し、HPで配信しました。

Ⅱ しまなみ海道サイクリスト受入基盤整備事業

1. 事業概要

「自然と人とのつながり」を楽しむ自転車旅行“しまなみポタリング”を主力ツアーと位置づけ、顧客である自転車旅行者向けの専門マップづくり、HPなどでの情報発信、地元提携先の発掘や役割分担の検討などを進めた。

2. 事業成果

①過去に独自で行った市場調査で要望の高かった自転車移動に配慮した自転車旅行者用 サイクルマップが完成した。

(成果物別添)

②マップづくりを進める中で、以下のような自転車環境整備のポイントが明確化し、今後の活動の指標を得ることができた。次年度、検討を進めたり、社会実験的にしくみ化を検討したりする作業に入りたい。

・ガイドツアーの実施

(スタート前自転車メンテナンス・走行中バックアップ)

・My自転車の事前受取

・人家の少ない所での走行に備えた緊急メンテナンス

・My自転車が故障した場合の回収サービス

(レンタサイクルに関しては、回収サービス有→案内の充実)

・荒天時の自転車出向かえシステム

・レンタル拠点など、「自転車の駅」的なもの拡充

・自転車旅行者に優しい(サービスのある)店舗、立ち寄りポイント開拓

(交流機能、自転車旅行者特典、自転車置き場の設置)

・自転車の室内持込が可能な宿の開拓

・広島県側のマップ制作など、しまなみ海道の一体感 など

上記ポイントを地元の担い手や関連機関と協議し、しまなみ海道の自転車旅行者受入環境を引き続き整え、地域活性化へつなげたい。

3. 具体的活動の様子

① サイクルマップに求められる視点、スキルの獲得の様子

事業着手前に、地図製作の専門家にレクチャーを受け、盛り込みたい情報を網羅的に出し、その情報を「点・線・その他」の情報に区分するなど、留意点を学んだ。過去に発行されている様々なマップを参考に、しまなみで取り入れたい視点を確認した。



メンバー参加の勉強会の様子

(ターゲットの検討)

- ・ つながりを求め、島をゆっくり巡り、「島の暮らし」を体感する自転車旅行者
- ・ 現在地を把握し、目的地までのナビゲーションの役割を求める自転車旅行者
- ・ 事前に綿密な自転車旅行計画を立てようとしている市外および県外在住者
- ・ インターネットからは得られない地元ならではの情報に価値感を見出す自転車旅行者
- ・ 島への興味と関心を持ち、リピーターとして再度しまなみを訪れる可能性のある旅行者

(掲載したい情報とその優先順位)

優先	掲載したい情報	掲載の仕方	区分	意見交換
A	現在地の確認		点	■ 現地調査 ・ランドマークを見つける
A	ルート検索	詳細道路記載(2条線の記載) 島の周回ルートを紹介 *島の残り半分の検証必要。	線	■ コース設定 ・住民作成モデルコースをベースに、コース再構築。 ・結果的に、島の周回ルート。
A	行きたいところ	面白い場所 お勧めポイント	点	■ コース設定 ・路地の情報掲載
A	トイレ(店舗と併設も含)	しばらくないところにマーク	点	■ 現地調査
A	サイクリストに優しいポイント①		点	■ 詳細調査・登録制度実施 ・サイクリストに優しい登録認証店(給水) ・自動販売機は、給水ポイントがなくなる貴重なものはピックアップ? ・自動販売機よりは、地元の人とつながることができる何か欲しい。
A	通行料金	小銭準備の文面(テキスト表示)	他	
A	所要時間	区間を区切って		・標準時間算出(登り〇分・下り〇分) ・例えば道の選択の際、距離では読みきれない場合の利便性
A	人の情報(地域の有名人)	解説は裏面	他	■ 聞き取り必要

A	展望スポット (写真撮影ポイント)		点	<ul style="list-style-type: none"> ■打合せ必要 ・〇月は桜がキレイなども掲載したい。 ・峠でも視界が開けないポイントはビューポイントにはならない。
A	地域の行事(お祭り)	一覧表	他	<ul style="list-style-type: none"> ・期間限定情報として欲しい。
A	峠・展望台「風」	推奨ルート	他	<ul style="list-style-type: none"> ■地形判読 ・島の周回ルート上で「峠」を選定(坂のきつい所) ・展望台の「峠」はランキング ・季節ごとに感じる「風」 ・展望台に続く「クネクネ道」をどう表現するか？
A	注意箇所	大型車多しなど	点	<ul style="list-style-type: none"> ■聞き取り必要・現地調査
A	船着場	場所明示 時刻、行き先は「C」情報	他	<ul style="list-style-type: none"> ・既存情報あり
B	高低(断面図)	推奨ルート 色で見分ける方法	他	<ul style="list-style-type: none"> ・地形の読み取りが必要。 ・アルプス HP からも取得可(著作権確認)
B	サイクリストに優しいポイント②	連絡先のみ掲載	点	<ul style="list-style-type: none"> ■詳細調査・登録制度実施 ・サイクリストに優しい登録認証店(自転車修理、空気入れ貸出)
B	潮汐表	裏面	他	<ul style="list-style-type: none"> ・潮汐表の解説が必要。「満潮時間〇時」 ・干潮時に歩いて渡れる島のピックアップ。
C	通行量		他	<ul style="list-style-type: none"> ・交通センサス(国土交通省) ・特に大島はトラックが多い。
C	路面の状態	舗装道か未舗装道か	線	<ul style="list-style-type: none"> ■現地確認 ・自転車専用道路か一般道か ・理想を言えば、路側帯の幅 ・歩道の有無
C	気象情報(風向の傾向)		他	<ul style="list-style-type: none"> ■経験者からの聞き取り・現地確認
C	連絡船の時刻表と料金		他	<ul style="list-style-type: none"> ■既存情報あり

(地図の大きさの検討)

- ・ 1日に約80kmを走行するサイクリストにも対応縮尺→5万分の1 or 2万5千分の1
- ・ 集落の路地も説明できる縮尺→1万分の1 or 5千分の1
- ・ 持ち歩くことを考えるとコンパクトな大きさ (かさばらない枚数)
- ・ 3つの島を別々に載せるメリットと3つの島が1枚で確認できるメリット



全体図	1/10万 ~ 1/20万
一般図	1/2.5万
一部拡大図	1/5万

* 縮尺の概念は守る (島の大きさに応じて、用紙の大きさ (A2orA1) が変わる)
* 拡大図の作成方法・・・拡大図のエリア設定 (交差点なども)
* 詳細な道路・・・地形図面像を活用

②大島・伯方島・大三島・上島町への実測調査の様子

エリア内のロードを全て実測し、区分ごとの情報収集、距離、高低差の緻密な計測を行った。

- ・ サイクリングロードとして整備された以外の道を徹底調査した。
- ・ 数値だけでなく、風景や道程などの魅力を文章化して地図に盛り込むためによく実走した。
- ・ 今まで見落としていた休息ポイント、トイレポイントなどを洗い出しながら実測した。
- ・ 分岐点など道に迷いやすい場所や危険箇所を、実走することで判別することに努めた。
- ・ お勧めコース、お勧めロードを設定するための比較と検証を行いつつ実走した。



大三島の実測



伯方島の実測



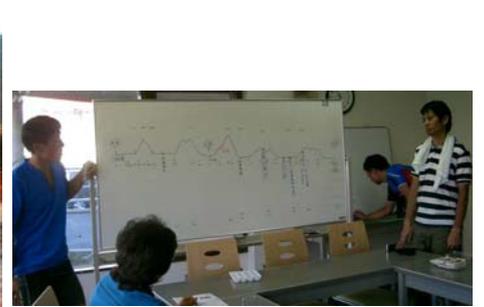
大島の実測



上島町 (弓削島) の実測



メンバーとの合同実測



実測後のミーティング

③情報整理の様子

実測で得た情報を、国土地理院のマップに手書きで、整理をしていった。

同時に、サイクリストのニーズに合った公共交通機関の情報やコース提案などマップの付加価値向上のための情報構築を行うなど、内容の精査を進めた。



④マーケット情報収集の様子

しまなみを訪れるサイクリストの声を拾ったり、首都圏・関西圏のプレス、自転車店経営者などと懇談したりする機会を設け、マップ製作への助言・提案を収集した。

- ・見慣れているために気付かずにいた島の面白いポイントを再発見した。
- ・普段地図を見慣れていない人にも手に取りやすい工夫についてアイデアをもらった。
- ・都会からの来訪者がサイクリングに求めるニーズについて聞き取りができた。
- ・配布先、入手方法についての要望を調査できた。



⑤地元の情報収集の様子

マップ上に記載する、飲食店、宿泊施設、体験メニュー提供者、立ち寄りポイント、観光ポイントなど地元の資源情報を収集し、各店各地の持ち味、特色などアピールポイントを取材して掲載した。

以下のような指標を検討し、情報収集の際は留意してヒアリングした。

- ・担い手と対話し、素顔を探る

→既存情報では見えてこないもの

「人の素顔・笑顔」「普段の暮らしや風土」「受け継がれる行事、風習」

「息づく町並み、産業」「地元の人の思い、苦勞、魅力、夢、こだわり」等

- ・丁寧な取材と、丁寧な写真撮影、丁寧な文章化



⑥自転車旅行者受入環境整備のための意見交換の様子

自転車旅行者が利用しやすく、気楽に立ち寄ってもらいやすいサービスを意見交換した。店舗や施設として実現可能なもの、実現するために必要なしくみなどについて様々な意見を収集した。



意見交換により、以下のような指標を共有した。今後、ヒアリングの際にいかしたい。

宿泊施設・飲食店を「(仮称)自転車パートナー」として認証するには？

- 自転車旅行に理解（関心）があり、サイクリストに無理のない範囲で特別なサービスを提供してもいいとの思いがある担い手
- 向上心（現状維持ではなく、改良する努力を惜しまない）担い手

①宿泊業の場合は、室内への自転車の持ち込み

②飲食店の場合は、補給水、テイクアウトの応談

（例：弁当箱持参なら、それに詰めてあげるなど）

③宿泊・飲食ともに環境への配慮・地産地消を進めること

*③は今後の検討領域。将来に向けた実現努力を評価するよう心がける

※シクロツーリズムしなみとして

「この店・宿は地元が自信を持って自転車旅行者にお勧めしたい」が基本

※宿泊施設・飲食店が

「ご意見いただければ積極的な対応を検討ができます」が基本

⑦広報

サイクルマップ制作中であることを、本会広報誌（創刊号）で告知した。

もっとしまなみ & もっと自転車

このコーナーでは、しまなみ海道でサイクリングをより楽しんでもらうための情報をお届けします。創刊号は、シクロツーリズムしまなみのスタッフ宇都宮一成が手がけている自転車環境整備の奮闘記、「サイクリストの仕事場 サイクリングマップ作成中」です！

サイクリングの必需品といえば・・・!?

「自転車！」…これは無いと始まりません。
「ヘルメット！」…サイクリストにとってのシートベルトですね。
「お弁当！」…サイクリストのガソリンでしょう。

「地図！」・・・そうなんです。

知らない場所を走るとき、やっぱり無いと困るのが地図＝マップなんです。

私が、タンDEM自転車で世界一周をしているときも、国によって地図にはひどく苦労させられました。オモチャのような地図しか無かったり、距離が狂いまくり、あるはずの道が途切れてしまったり…。地図は軍事機密に属するので持ち出し禁止！の国もかつてあったようです。

さて、しまなみ海道は開通10年目を迎え、自転車で訪れる旅行者が年々増えてきましたが、本格的なサイクリング・マップは未だ作られていませんでした。そこで、私達シクロツーリズムしまなみは、距離、高低差、トイレ・休憩ポイントを網羅するだけでなく、地元ならではの情報が満載なマップ作りにも挑戦することにしました。

潮風に吹かれ、青い海原や島影を眺めて走るのは爽快です。しまなみ海道は最高のサイクリングルートです。でも、しまなみの魅力は、実はそれだけではありません。真の魅力は、人や島暮らしの中にあります。

お昼ご飯の香ばしい匂いがする路地裏を訪れたり、釣りたての魚をさばっている漁師に遭遇したりする、「出会い」が生まれるマップを目指しています。

島に暮らす人々や島を愛する地元サイクリストによる、とっておきポイントやオススメ情報等を盛り込み、あらゆる道を実際に自転車で計測した本格的なサイクリング・マップの製作が着々と進行中です。

マップのタイトルは【しまなみ島走 MAP】。手に取れば、そのまま島に飛び込まれていくことでしょう。「島のどこが面白いの？」と疑問だったあなた、このマップを片手に走り出してみてください。きっと今まで気付かなかった島の素顔に出会えるはずです。

大島・伯方島・大三島・上島町の4部（愛媛県側しまなみ海道）のマップをまずは発行予定です。ご期待ください。



⑧成果物の配布

サイクルマップ完成について、HPで告知した。

観光客立ち寄りポイントに設置要請、関連機関にDM発送により、サイクルマップ完成を告知した。

5. フィールドワーク

完成したサイクルマップを利用しながら、ツアーを実施。活用についての意見交換をした。

<サイクルマップを活用したツアーで得られた意見>

- ・距離がわかりやすく、目的地までの移動時間を判読しやすい。
- ・地形が見やすく坂道の状態がわかりやすいので、サイクリング計画に有効である。
- ・これまで位置関係が把握できずにいたが、この地図により理解を得た。
- ・島の隅々までよく分かり、これまで訪れる人の少なかった場所への誘導アイテムとなりえる。
- ・島の風景が目に浮かび、探検したくなる気分が起る。島への興味を駆り立てられる内容だ。
- ・手に取りたくなるデザインであり、お土産にしたり記念品にもなり得るアイテムだ。



<地域づくりのフォーラムでサイクルマップ作りの事例を報告>

- ・他地域でも自転車を一つ的手段として地域づくりを進めている所が多く、関心を示す参加者が多かった。
- ・サイクルマップの作成方法、必要なスキル、作成にかかる日数、経費、人員などについて質問を受けた。
- ・サイクルマップの配布先、入手方法について今後どのような形で広めるか再検討の必要を感じた。
- ・サイクリングに特化したマップは、そこが自転車で楽しむ場所だという認識につながるとの声がかれた。
- ・地域の資源を紹介し理解し、親しみを感じてもらえる内容になっていることが高く評価された。
- ・愛媛県側だけでなく、広島県側のサイクルマップも同様の内容、質で作成して欲しいという要望が出された。



Ⅲ ガイドツアーの実施

1. イベントツアー

①「サイクルトレインしまなみ号」の運行に合わせ、サイクリングガイドツアーを実施しました。

目的：サイクルトレインしまなみ号の運行に合わせ、しまなみ海道 10 周年記念事業「しまなみ感動美術館」のポイントを結ぶサイクリングガイドツアーを提案し、しまなみの魅力を体感いただく。

ターゲットイメージを変えた複数のツアーを実施し、多様な方にしまなみへの来訪意欲、自転車への興味を持っていただく。



【第1回】

日時：平成 21 年 10 月 3 日（土） 9:00～17:00

参加者：4 名

テーマ：大島マウンテンライド

～カレイ山・亀老山 ビュースポット・トライアル～

内容：しまなみ海道で来島海峡をひとまたぎ。大島の二大ビュースポットで、はるかなる瀬戸内の風景に抱かれる、ちょっとエクササイズなサイクリング。カレイ山のオープンテラス“遠見茶屋”で食べる、限定数のカレーセットも魅力。

	9:00	<p>● 波止浜駅スタート</p> <p>サイクルトレインしまなみ号を下車し、波止浜駅内にて準備体操。自己紹介では「この先のハードな行程にドキドキしている」などの声が聞かれた。</p>
	12:00	<p>● カレイ山展望公園 『遠見茶屋』</p> <p>一つ目のマウンテン・カレイ山を登りきった参加者。山頂にある茶屋で待望のランチタイム。地元の魚介ベースのだしが効いたカレーライスセットに大満足の様子。</p>
	14:50	<p>● 亀老山登坂道</p> <p>二つ目のマウンテン・亀老山。急激な上り坂が 3 km 続く。しかもこの日、2 回目のトライアルとあって、疲労困憊の様子。バックアップカーが随行したが、参加者全員、汗をぬぐいつつ登り切った。</p>
	15:30	<p>● 亀老山展望台</p> <p>10 月とはいえ、夏のような日差しの照りつける中、二つ目の難所を無事にクリアした参加者。合計 51 km 走行 標高差 800m の達成感は一とおのの様子。亀老山展望台は、ビュースポットを眺めながら、地元色満載のスイーツに舌鼓。</p>

【第2回】

日時：平成21年10月4日（日） 9：00～17：20

参加者：1名

テーマ：しまなみ海道ハーフ・ライド
～大島・伯方・大三島めぐり～

内容：しまなみ海道の魅力は島にあり！見過ごされがちな、ちょっとしたスポットや路地裏を巡りながら、道草散歩なサイクリングを楽しむ。

	<p>10:00</p>	<p>● 大島 東海岸 起伏の激しい道だが、大島の一番美しい場所をサイクリング。めったにサイクリストの走らない道だが、そこには風景の魅力がぎっしりと濃縮されていた。</p>
	<p>14:00</p>	<p>● 大三島橋 大快晴の中、大三島橋のもとで休憩。空と海の青さに目を奪われてしまう。初めてのロードレーサーに乗ってサイクリングした参加者と、自転車の話で盛り上がった。</p>
	<p>14:30</p>	<p>● 大三島 路地裏で見かけた、古民家風の商店に立ち寄る。古い息づかいの残る路地裏は、島サイクリングの魅力のひとつ。地元の人との交流が思い出の一つとなる。</p>
	<p>15:20</p>	<p>● 大三島 宮浦港 帰路は高速船で一気に今治へ。この日は、合計57km走行。マッタリと・・・時には、登り道をハードに走って楽しんだ。風を感じて、爽快。</p>

【第3回】

日時：平成21年10月10日（土） 9：00～17：20

参加者：6家族・15名

テーマ：親子で行くアドベンチャーサイクリング

～わくわく・ドキどきの歴史探訪「小島」&自然満喫「大角の鼻」～

内容：波止浜駅をスタートして、世界屈指の造船所をかいくぐり明治時代の要塞島を訪れる。海沿いをサイクリングして海浜公園の磯とたわむれ、展望所から橋を眺める、来島海峡サイクリング。

	<p>9:30</p>	<p>● 波止浜港 造船所 波止浜港の世界屈指の造船所で、建造中の巨大船にビックリ！この迫力が、印象に強く残る風景となる。この後、乗船した小さな定期船も珍しさあり。</p>
	<p>11:30</p>	<p>● 小島 芸予要塞跡 島の中を一時間ほど散策して、要塞跡の見学。「“天空の城ラピュタ”のロボットが出てそう」そんな声が聞こえる中、高台に。ピクニックランチは島の食材満載の「二輪弁」。</p>
	<p>13:30</p>	<p>● 大角海浜公園 波止浜港から、親子でサイクリングスタート。目指すは「大角の鼻」。海浜公園では生物や植物に詳しい方の手ほどきで、磯のお宝探し！平磯カニも発見。</p>
	<p>17:00</p>	<p>● 波止浜駅 サンライズ糸山の展望公園も制覇し、大満足の笑みでゴールへ。すっかり仲良くなった参加者たちは、お別れが名残惜しい様子。「日記に書く」との言葉もあって、大満喫できたしまなみの休日だったことが伺えた。</p>

【第4回】 ※参加希望者がいなかったため、不催行。

日時：平成21年10月12日（月） 9：00～17：00

テーマ：しまなみサイクリングフォト

～自転車めぐる大島の風景～

内容：自転車のスピードは、今まで見落としていたものを、様々に発見させてくれる。大島東海岸の道は起伏が多く、訪れる人も少ないが、実は絶景の宝庫。道草散歩なサイクリングで、シャッターを切ろう。

②平成 21 年度 EST 普及推進事業・自転車で行こう 2「松山 Bycycle Style」との連携スタイルでツアーを実施しました。

目 的：しまなみには自転車で行こう！

～自転車はこんなにおもしろい！輪行チャレンジの自転車大満喫の旅～
今回のツアーのテーマは“輪行”。

何それ？難しそう……。大丈夫、お手軽ポイントもバッチリ学べる、
初心者大歓迎のツアーを開催。

松山から自転車の聖地“しまなみ海道”へ。行きは海岸線をのんびり
サイクリング。帰りは JR 輪行旅を実践しました！



日 時：平成 21 年 11 月 28 日（土） 7:30～17:51

参加者：17 名

参加料：3,000 円

内 容：松山市役所スタート→海岸線（196 号線）→道の駅「風早の郷 風和里」→
大島「姫内山荘」にて昼食&輪行練習→JR 波止浜駅→JR 松山駅

走行距離：59km

	7:50	<p>● 松山市役所前スタート 自己紹介、行程説明、そして準備体操もバッチリ。</p>
	9:00	<p>● 市内を抜けて海岸線（R196 号線）を、 一路来島海峡大橋を目指して走行中。</p>
	10:10	<p>● 今治市『星の浦海浜公園』で休息 このルートはいつも向風がしんどいんだけど、幸い今日は穏やかな風でラッキー。 松山で人気の神出鬼没の移動カフェ“おでカフェ”特製の、ホットはちみつレモンとミニ・スイーツでエネルギー再充電。</p>
	11:30	<p>● 来島海峡大橋 無事に橋のふもとへ。みんなで一緒にパチリ。 見ず知らずだった参加者たちの間に、次第に会話と交流が生まれていきます。</p>

	13:00	<p>● 輪行講座のはじまり！</p> <p>輪行方法を実際に分解&組み立てをしながら説明。 見るとやるとではずいぶん大違い。みなさん四苦八苦しなから分解&袋詰め。スタッフが手助けしながら作業していきます。 なんだか、大人の遊び場のような楽しい空間になりました。</p>
	15:25	<p>● JR 波止浜駅。</p> <p>さて、輪行本番！</p> <p>「あれ!？」と驚くほどスムーズに完了。練習の成果あり！</p>
	16:14	<p>● 予定より一本早い列車に乗車して、松山駅へ。</p>
	17:35	<p>● 松山駅で組み立て開始。</p> <p>組み立てもまた、みなさんスマートであつという間でした。 お疲れ様でした。気をつけて帰ってください〜い。 また、しまなみに行きましょう！</p>

アンケート結果（11/28 輪行ツアー）：

I モニター属性

①性別・年代

年代	男性	女性	合計
10代	1		1
20代	5	1	6
30代	1		1
40代	2		2
50代	4		4
60代	2		2
70代	1		1
合計	16	1	17

②サイクリング歴

0年	3
0～1年	3
1年	2
2～3年	2
4～9年	1
10～19年	3
20～29年	1
30年以上	2

③自転車通勤

はい	8
いいえ	9

④スポーツタイプ自転車保有数

0台	2
1台	10
2台	1
3台	2
4台	2

⑤サイクリング頻度

今回初めて	4
週1	1
週2～3回	1
月1	3
月2～3回	1
年1～2回	3
年3～5回	3
年8回	1

<サイクリングの経験のある方>

⑥サイクリングに出かける車種※複数回答可

ロード	6
クロス	5
マウンテン	6
ミニサイクル	0
その他	0

⑥誰とサイクリングへ行きますか？

一人	1
家族	1
友人	7
ツアーやイベント	7
その他	0

⑦出かける場所

在住県内のみ	12
県外経験あり	3
海外経験あり	0

（高知・香川・山口・福岡・広島）

⑧満足ポイント ※複数回答可

長距離を走る	7
汗を流す	12
その土地ならではのものを食べる	7
お土産を買う	1
ストレス発散	11
速く走る	1
美味しいものを食べる	8
美しい景色を見る	10
地元の人を会話する	4
その他	0

<県外・海外サイクリング経験について>

周防大島（景色がよい）

日帰りが多い・マイ自転車・現地までの移動手段—自動車（一人回答）

II 輪行について

①輪行ツアーを何で知りましたか？

チラシ	5
ダイレクトメール	1
HP	0
EST 関連事業	1
サイクルショップ	1
紹介	6

（友人・大学の先輩・夫・萩森さん）

③輪行経験について

ある	1
ない	15

<その他>

後援会(1)・大街道のイベント(1)・前回のイベント(1)

②内容について

大満足	11
満足	5
普通	0
不満	0

（大満足）

- ・スタッフの人柄、サポートが◎
- ・往路自転車、復路輪行がよい
- ・参加者もいい人だった
- ・レベルが上がった
- ・カレーがおいしかった
- ・良い体験ができた

（満足）

- ・距離、自転車のメンテナンス、輪行について勉強になった

< 輸行経験の方対象 >

どの交通機関を利用したか？

鉄道	1
----	---

これからも輸行して出かけてみたいですか？

はい	1
----	---

Ⅲしまなみ海道のサイクリング

	大変興味がある	興味がある	あまり興味が無い	全く興味が無い
今治～尾道間の走破	9	6	1	
各島へ下りてじっくり島巡り	8	6	1	
山道を登坂し、展望台からの眺望	3	6	3	3
橋でつながっていない離島への渡航	4	7	4	

②しまなみで展開される地元ならではの体験メニューで興味のあるものはどれですか？※複数回答可

さをり織でパンツストラップ	2
土器で煮詰める伯方島の塩	4
草木染めでタオルマフラー	4
手作り塩で生キャラメル	8
釜焼きジャンボピッツァ	6
手びねり陶芸	4

< その他 >

- ・海で泳ぐ・船に乗る
- ・無人島でキャンプ等

③しまなみをサイクリングする際、食べてみたいものはどれですか？ ④興味のあるツアー※複数回答可

オレンジライスカレー	6
二輪弁	5
限定カレーライス	7
さくら焼	3
レモン懐石	1
タコ飯	2
島じゃこ天	1
ソフトクリーム	3
小民家カフェ・スイーツ	3
本ツアー手作りスイーツ	2
天然酵母パン	4
はまんぼ御膳	7
海鮮丼	8
レモンポークソテー	6
七輪バーベキュー	5
焼豚	2
生絞りオレンジジュース	5

※複数回答可

デコポン・塩 (2) ・バラ

小島	8
急流体験	6
馬島	7
バラ公園	1
村上水軍博物館	1
潮流体験	5
古城島	8
生樹の御門	5

⑤ 1泊2日サイクリング旅行時の希望の宿

旅館	4
民宿	6
農家民宿	4
バンガロー	3
テントキャンプ	0
ホテル	1

⑥しまなみでサイクリングしたい島は？

大三島 (4)	・海岸線の景色が良さそう・皆さんがきついと言われるので克服したい・観光名所が多い
生口島 (2)	・じっくり見た事がないから ・以前訪ねた時、夕日に照らされながらサイクリングをする人たちを見て羨ましかった
岩城	・行ったことがないから
因島	・まだ島全体を回ったことが無いから

IVサイクリングツアー

①今回のツアーの金額の妥当性

3000円以下	3
3000～4000円	11
4000～5000円	2
5000～6000円	0
それ以上	0

②今後しまなみ海道サイクリングツアーに参加したいですか？

参加したい	14	・気持ちよかった・いろいろな人と交流できる・経験者が多いので勉強になる
どちらとも言えない	1	・県外からの参加のため
参加したくない	0	

③感想

- ・沖縄には輪行がないので非常に良い経験ができた。
- ・遅いペースに対応してもらえてありがたかった。
- ・楽しい企画でスタッフの心配りに感謝。
- ・楽しいツアーだった。もっと遠くへ行きたかった。
- ・「自転車好きに悪い人はいない」と思った。
- ・しまなみを個人で走る機会がなかなかないのでこの企画はありがたい。
- ・独学より講習してもらえたので助かった。
- ・サイクリングや食事の内容に満足。
- ・サイクリングの幅が広がった。輪行も試したい。
- ・シクロツーリズムの他のイベントにも機会があればまた参加したい。

- ・自分の住んでいる県の良さを再認識した。
- ・初めての本格的サイクリングだったので不安だったが楽しかった。
- ・来島海峡大橋を渡りながら見る景色は最高に綺麗だった。
- ・「輪行」という目的のあるツアーに面白みを感じた。
- ・もう少し島の良さを感じることができれば良かったと思う。
- ・風和里から合流できたのが良かった。
- ・距離が長すぎず短すぎず適度だった。

④意見、要望

- ・HPに今回の写真を載せて欲しい。
- ・今治・しまなみグルメツアー。とびしま海道ツアー。
- ・近場でもいいので月に一回くらい走行会があれば参加したい。
- ・初級者向けに島の良さを感じ、スキルアップにつながるツアーをして欲しい。
- ・ツアーメニューには、必ず美味しい食べ物を入れて欲しい。

2. 提携ツアー

JALツアーズの四国内オプション旅行

販売期間：4/26～7/17 まで

コース：海辺のペンションでランチ「グルメコース」
島のイラストレーターがあなたを描く「旅の思い出コース」
石焼釜で手作りピザ焼き体験「アートコース」

実績：1回1名 5月2日
「旅の思い出コース」



3. オーダーメイドツアー

しまなみでの自転車の旅を個別にコーディネート

実績：1回3名 10月18日
「大島満喫ツアー」



4. 物品販売

オリジナルタオル手ぬぐいの制作と販売を行った。

5. 講師派遣

7月18日(土)	SGGクラブ今治支部主催	国際協力活動を行う団体の招聘により、シクロツーリズムの普及を目指す活動の紹介を行った。
9月27日(日)	全国ボランティアフェスティバルえひめ実行委員会	自然や風土、歴史、伝統など、愛媛の誇れる資源をいかしたまちおこし活動の一例として、本会活動を紹介。住まう人を元気にする活動の経緯と課題を提起した。
2月27日(土)	尾道観光協会	パネルディスカッション「新しい連携」へ登壇。しまなみ海道サイクリングロードのネットワーク充実、地域や人の交流について、活動報告により、提案などを行った。
3月5日(金)	国土交通省 中国地方整備局 道路部 地域道路課	「日本風景街道・夢街道ルネサンス」の検討を行うグループが活動報告を行うディスカッションに加わり、本会活動を紹介。ブランド力UP方策及び広域連携の可能性を検討した。

6. 審議会・委員会・意見交換会への参加

6月23日 8月27日 12月1日	東予ニューツーリズム検討会議 (愛媛県) 委員委嘱	ニューツーリズムの検討、資源の評価、モニターツアー構築などの意見交換を行った。
1月27日	愛媛の交通と観光に関する意見交換会 (四国運輸局) 地域団体として参加	愛媛の観光、交通の現状、課題解決への施策説明を聞き、今後の方向性を検討する会議において、事例を紹介した。

7. その他

地域の活性化につながる事業や取組みをする際、県の規制緩和をはじめ、新たな費用負担を伴わない様々な支援を行う「えひめ夢提案制度」を活用し、一般公道でのタンデム自転車走行の開放を提案した。

タンデム自転車ツアー実現プロジェクト(一般公道でのタンデム自転車走行の開放)

根拠法令:愛媛県道路交通規則/第10条

具体的内容:タンデム自転車は、本来、道路交通法により公道走行可能な自転車であるが、道路交通法規則の自転車乗車人員に対する規則の中で、2人分の乗車装置を有するタンデム自転車も、規制の枠組みに組み込まれ、公道走行を制限されている地域が多い。公道走行の可否は、各県の公安委員会の定めた規則に委ねられている。愛媛県では、愛媛県道路交通規則/第10条(軽車両の乗車又は積載の制限)(1)により自転車専用道路以外の一般公道は走行できない。

この規則を改正して、愛媛県内で二輪のタンデム車の運用を可能にして欲しい。

回答:県内では愛媛県道路交通規則により、一定の条件の下で乗車させる場合を除き、自転車の二人乗りを禁止しております。

全国では、都道府県公安委員会規則で、タンデム自転車が道路法上の自転車専用道路以外の一般道を走行できることを規定しているのは、ご提案にありますとおり3県のみです。

タンデム自転車は、普通自転車に当てはまらないため、車道を走行することとなりますが、タンデム自転車の特性や愛媛県内の道路事情では、道路交通における安全と円滑に支障を及ぼすおそれがあります。

しまなみ海道(広島県側を除く。)においては、来島海峡大橋等では、観光客など多数の歩行者が歩道を散策することから、タンデム自転車が同歩道を通行するためには、安全性を検討した上、規制の見直しをする必要があります。

また、橋と橋との間の島内道路は、一般道であることから、その安全性について検証を行う必要もあります。

以上のことから、自転車の走行環境が比較的整っているしまなみ海道(広島県側を除く。)については、試験走行を行う等の検証を行い、安全性に問題ないと判断できれば、一部地域を限定したタンデム自転車の走行を可能とする愛媛県道路交通規則の改正を行います。

なお、県内全域への適用については、しまなみ海道(広島県側を除く。)におけるタンデム自転車の走行が可能になった場合に、その状況等を踏まえ検討を進めることとします。